

目指せ!図書館マスター

2024年8月
塩尻市立図書館
編集

図書館マスターだより



第9期 図書館マスター認定!



目指せ!図書館マスターとは・・・

本や司書、図書館全体について学び、
司書の仕事を体験してもらう講座です。

2016年から始まり、今年で9回目の開催でした。

✓ もっと知りたい!図書館マスター

✓ 全8回の講座について

✓ マスター受講を終えての感想



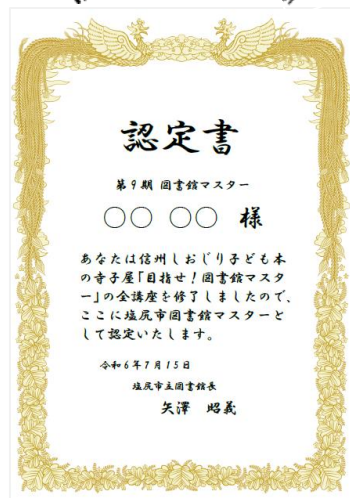
図書館マスターって
合計何人いるの？

今回認定された6名を合わせて、
合計122名の図書館マスターがいます。

2024年度 第9期の日程は？

認定書ってどんなもの？

おめでとう！



今年は6名の受講生が
図書館マスターに認定！

回	日付	午前/午後	内容
第1回	6/1(土)	午後	開講式 図書館の本はどんなふうにならんでいる？
第2回	6/9(日)	午前	1冊の本が図書館の本になるまで①
第3回	〃	午後	1冊の本が図書館の本になるまで②
第4回	6/23(日)	午前	カウンターの仕事と本の修理
第5回	6/30(日)	午後	図書館マスターだよりを作ろう
第6回	〃	午後	おすすめ本のPOPを作ろう
第7回	7/6(土)	午前	ビブリオトークの準備をしよう！
第8回	7/15(月)	午前	ビブリオトークをしよう！ 修了式



午前・午後の2回続けての講座がありましたが、お弁当持参でがんばりました！

第1回 開講式



- ・「目指せ！図書館マスター」の開講式
- ・図書館で働く司書の仕事について

図書館の本はどんなふうにならんでいる？

同じ本を
同じ所に分ける!!



みなさんは、日本十進分類法という言葉を知っていましたか？日本十進分類法には、分類記号と著者記号という言葉があって、分類記号は、日本十進分類法（NDC）によって分類した数字で表していることです。そして、著者記号とは、本を書いた人の名前をカタカナで示していることです。この2つを合わせて請求記号といいます。

次に、分類についてです。分類とは『同じものを同じところに分ける』という意味です。探したい本をできるだけ早く見つけれられるように、本の内容ごとで分けられています。このことからわかったことは、図書館に来てくれた人が、探したい本を早く見つけれられるように分類されていることがわかりました。

城取華

第2回 1冊の本が図書館の本になるまで①



・見計らいと選書会議をして、
どの本を買うかみんなで決めよう

本を選ぼう！ 選書会議

私が一番心に残ったのは、選書会議です。
特に予算におさめるのが難しくて、たくさん
の本を選書会議で、買うか買わないかをみんな
で決めました。自分が「いない」って
思った本も、ほかの人の意見を聞くと「あ、
この本はいるかも」と、見直すことができました。
逆に自分が「いる」と思った本の意見を
みんなに聞くと「いないかも」と、考える
ことができました。

いろんな人が使う図書館には、様々な視点
から考えられた本があることがわかりました。

北沢美喜子



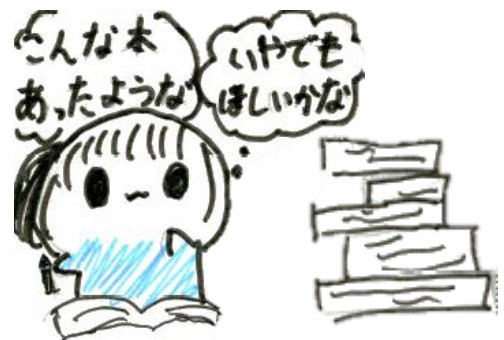
どんな本がしてるのかな？

見計らい、選書会議！

私が心に残った回は、見計らい・選書会議の回です。見計らいでは一万円でどの本を買いたいのかを、たくさんの本の中から7冊くらい本を決めます。そして選書会議でもう一度みんなの意見を聞いて、みんなが納得するように本を決め直して、一万円におさまるように本を減らしたり、足したりして館長にOKをもらいました。

とってもきんちょうしたけど、みんなで決めた本が棚に並べられると聞いて、とってもうれしかったです！

小林菜乃彩



第3回 1冊の本が図書館の本になるまで②



- ・買うことになった本の「装備」をしよう
- ・ラベルをはってブッカーをかけよう
- ・本の登録と検収をして棚に並べよう

本を寄るためのブッカー

私が心に残ったのは、ブッカーかけです。ブッカーは、図書館の利用者さんなど本をいろんな人が使うので、ブッカーをはることで、よごれをふせぎます。ブッカーをはる前にバーコードをはってから、空気が入らないようにブッカーをはりました。ブッカーかけは簡単だと思ったら、意外とむずかしかったです。だけど楽しかったです。本のすみずみまでブッカーをかけたり、空気が入ったりしないようにするので、大変だったけど、ブッカーかけは楽しかったです。

宮澤琴羽





選書会議で選んだ本を装備しました！
自分で装備した本といっしょに記念写真📸みんな上手にできたかな？

第4回 カウンターの仕事と本の修理



- ・ カウンターの仕事をやってみよう
- ・ 本の修理方法や取りあつかい方を学ぼう
- ・ 本の出納をしよう

◆ カウンター

としょかんマスターもやっていかえた文が
かおるふになりまいた

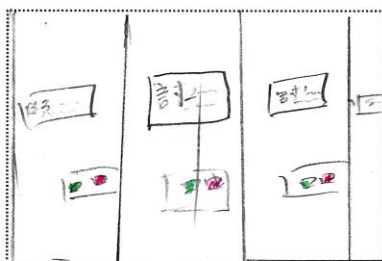


私は、カウンターの仕事と本の修理が、どちらも楽しかったのでどちらもおすすめです。

まず本の修理は、地下に行きました。地下に行くのは3年ぶりに入りました。地下には20万冊ぐらい本がありました。本の番号や作者などさまざまな本を見つけました。ピーってボタンを押すと自動でウイーンといって棚が横にずれていきました。

つづいて、カウンターでは積みあがった本の山を、ピーピーとしてなんとか本の山がなくなりました。それがおわったらついにお客さんの貸し出しにとりかかりました。そして館長さんと瀬川さんと図書館マスターの先生が来てびっくりしました。楽しかったです。

中村花音

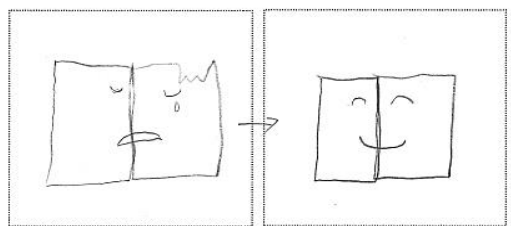


◆ 本の修理

本の修理

ぼくが一番むずかしかったのは、本の修理をすることです。本の修理には、せんようの“のり”と“テープ”を使ったり、背を糸でぬったりして直します。ページがきれいにやぶれていても、本を閉じているところがパッキリとわれても本の修理をしたら、きれいに直りました。このように本の修理は、たいへんなので、次に使う人がこまらないように、ぼくはこれからも図書館の本を大切にしていきたいなあと思いました。本を守るためには、図書ぶくろに入れたり、雨の日はビニールぶくろに入れるなどと工夫をして、長く使おうとすることが大切だと思いました。

丸山幸之助



◆ 閉架書庫の出納



普段は入れない閉架書庫で本をさがしました！

第5回 図書館マスターだよりを作ろう



- ・「広報」の大切さを知ろう
- ・これまで学んできたことを
ふりかえて、記事を書こう



図書館マスターで一番心に残ったこと、楽しかったこと、むずかしかったこと。
みんなしっかり記事を書いてくれました！

第6回 おすすめ本のPOPを作ろう

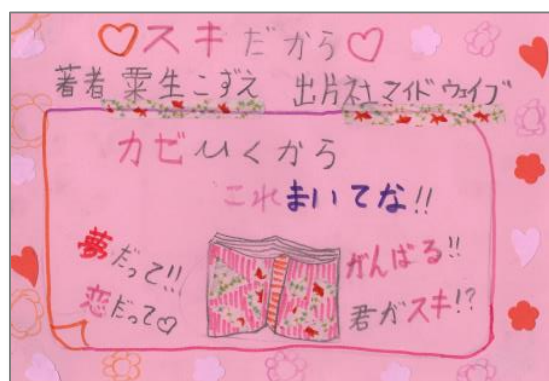
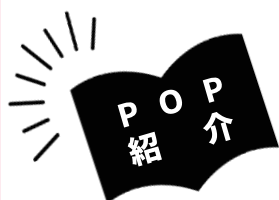


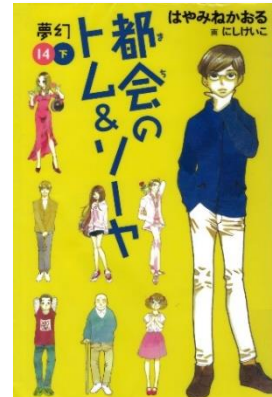
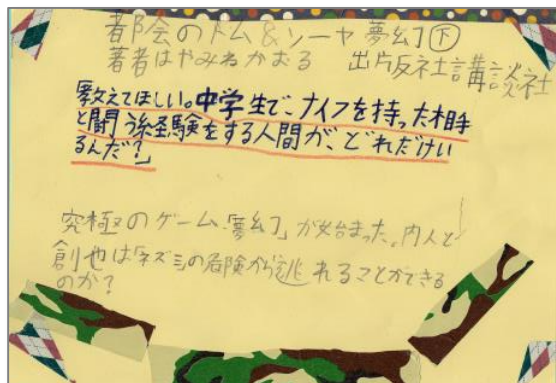
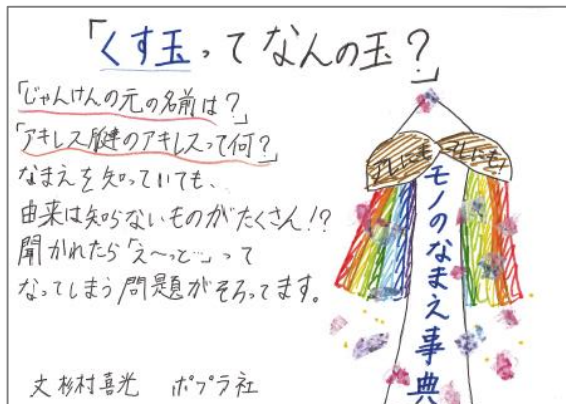
- ・本と人をつなぐための「しかけ」を学ぼう
- ・おすすめの本のPOPを作ってみよう!



第9期図書館マスター生 おすすめ本一覧

タイトル	著者名	出版社
一期一会 スキだから。	栗生 こずえ	学研
ますます ざんねないいきもの事典	今泉 忠明	高橋書店
モノのなまえ事典	杉村 喜光	ポプラ社
都会のトム&ソーヤ 夢幻 14 下	はやみね かおる	講談社
C★SCHOOL超ハッピー! 心理テスト&うらないBOOK	朝日新聞出版	朝日新聞出版
四つ子ぐらし	ひの ひまり	KADOKAWA





オリジナリティーあふれるすてきなPOPが完成しました！

第7回 ビブリオトークの準備をしよう！

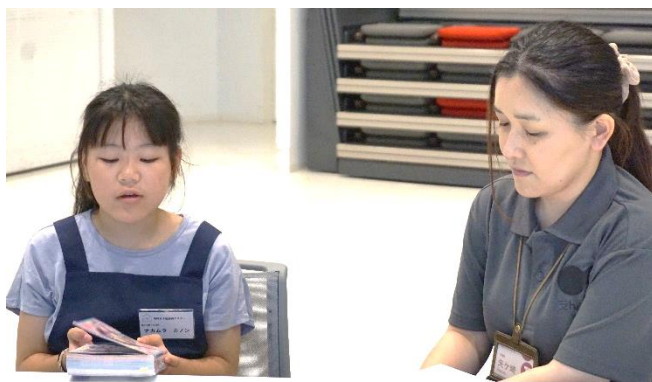
・ビブリオトークの練習

[illegible]

話す内容を
設計図に
書きました。

ビブリオはラテン語で『本』、トークは英語で『話す』という意味があり、決められた時間のなかでおすすめの本の紹介をする技法です。

今回は3分間話すことを目標に内容を考えて練習しました！



第8回 ビブリオトークをしよう!／修了式



- ・ビブリオトーク発表
- ・図書館マスター認定書交付

ビブリオトークのルール

- ・一人ずつ発表する
- ・発表時間は3分間
- ・紹介後に読みたい本の調査や質問はしない



- ビブリオトーク
の極意
- 一、ゆっくりと話すべし
 - 二、はきはきと話すべし
 - 三、正面を向いて話すべし
 - 四、目線は上に向けるべし
 - 五、楽しむべし!

『自分のおすすめの本をみんなに読んでもらいたい!』という気持ちを大切にしました。

ビブリオトーク発表

おすすめの本をPOPといっしょに紹介してもらいました！



『一期一会 スキだから』
栗生 こずえ／著 学研



『ますます ざんねないきもの事典』
今泉 忠明／監修 高橋書店



『モノのなまえ事典』
杉村 喜光／著 ポプラ社



『都会のトム&ソーヤ 夢幻 14 下』
はやみね かおる／著 講談社



『C★SCHOOL超ハッピー！
心理テスト&うらないBOOK』朝日新聞出版



『四つ子ぐらし 4』
ひの ひまり／著 KADOKAWA

修了式

館長からマスター認定の賞状を手渡されました。



認定おめでとうございます！

図書館マスター生の感想

ただ本が好きなだけだったけど、
図書館マスターをやって図書
館のこと、本のことについてく
わしくなれたと思います。



またやれたらうれしい。
おもしろかった。



1週間ずつ行くのは大変だった
けど、いろんな職業のうちの一つ
を体験できたのでよかったです。



カウンターに立つときには、
あいさつ・笑顔・親切・
ていねいな対応が大切な
ことがわかりました。



今までたくさん練習してきて
がんばってきたので、楽しく
最後までできてよかったです。
またやりたい！！

館長からのメッセージ



第9期「目指せ！図書館マスター」を受講した6人の皆さん認定おめでとうございます。

8回の講座で司書の仕事を体験し、多くのことを学べたと思います。普段見ることのできない図書館の裏側や、利用者さんが快適に図書館を使えるように司書が行っていることなどを知れたのではないのでしょうか。初めての体験で、緊張しながらも真剣に、楽しそうに取り組んでいる姿はすばらしかったです。

図書館や読書の魅力を、周りに広めていくことが図書館マスターの役割です。皆さんの今後の活躍を期待しています。本との出会いは皆さんのこれからの人生を豊かにしてくれます。たくさんの本を読み、将来への夢を広げていってください。

塩尻市立図書館長 矢澤昭義



編集後記

この図書館マスターだよりは、「目指せ！図書館マスター」第5回の“図書館マスターだよりを作ろう”の中で作成されました。図書館マスター生たちが講座の中で一番印象に残ったこと、楽しかったこと、難しかったことなどをもとに原稿やイラストを書いてくれています。「目指せ！図書館マスター」を通して、どんなことを学んだか、感じたか。思い思いの記事になっていますので「目指せ！図書館マスター」に興味がある子や保護者の方にも読んでいただきたいと思います。

2024年8月発行 塩尻市立図書館



